



2学期に向けて ～ 充実した夏休みを ～

校長 松尾 了

1学期も残すところあと2日となりました。いよいよ夏休みが近づいてきました。

夏休みは長い休みとなります。学校だけでは学ぶことができないさまざまな学びの機会を得られるチャンスです。夏休みを利用して体験的な学びも大切ですし、これまでの学習を自分で振り返りながら、自分のペースで基礎学力をじっくりと身に付けることもできます。そして、3年生は中学校卒業後に向けた進路へ向けてこれまでの学習を振り返ったり、自分の進路に向けて考えたりすることができる期間となります。

私の経験上の持論ですが、学校の授業がない夏休みという期間に、「真の学力向上」を目指すために必要なことは、「体験(心が震えるような感動や発見)」と「自習(1人で黙々と学習する時間の確保)」だと考えています。

はじめに、「体験」についてです。現代は情報にあふれていて、わからないことはネット上で検索をかければすぐに答えがでできます。ですが、情報としての知識を「本物の知識」とするには、やはりその知識を実際に確かめるための体験が大切です。文字情報や映像情報だけで学んだことと、現地で実物を見たり聞いたりすることでは、学びの重みやとらえ方が大きく異なります。感動や驚きなど、感情を伴う経験は強く記憶に残るという研究報告もあります。先日、3年生は修学旅行、2年生は職場体験が終わりました。そのときのことを思い返していただければ、調べたことや学んだことが、体験を通じてさらに深めることができた実感いただけるのではないのでしょうか。

次に「自習」についてです。この自習という時間については、学校での授業や学習塾での授業ではなく「自分1人で黙々と学習する時間」のことです。スポーツで例えると「自主トレーニング」ともいえる取組の時間です。

学校や学習塾での勉強は、スポーツでいうところの「コーチによる指導」を受けている状況です。

スポーツでは、いくら素晴らしいコーチを迎えて教えをいただいても、選手自身が教えてもらったことを繰り返し、自ら体を動かし、練習を積み重ね、「自分自身の身につける」まで練習を続けない限り、本番では役立ちません。

机上の学習も同じです。考え方のコツや問題の解き方は「(学校、塾に関わらず)先生」から教えてもらうことはできますが、問題の解き方を身につけるためには、スポーツと同じように「自分の脳で考える訓練」を繰り返して、自分自身の身に付くまで練習をしないと、身に付きません。

つまり、真の学力向上のためには、スポーツという「自主トレーニング」にあたる「自習(家庭学習)の時間」が必要となるはずですが、夏休み中に学習塾や夏休み学習教室などに多く参加すると安心はできますが、自主トレ、つまり「自習(家庭学習)」の時間を確保して、真の学力を身に付けなければ、せっかく教えてもらったことが定着しません。

夏休みはお子さんが少しリラックスして活動できる期間です。お子さんの心が震えるような体験と、自習を通じて自信を深めることができる夏休みとなりますように、ご家庭でもお子さんへのお声掛けをいただけますよう、お願いいたします。

なお、ご心配なことなどがございましたら、学校へのご相談は遠慮なくお声掛けください。

事故や怪我など無く、充実した夏休みをお過ごしいただき、お子さんが2学期を迎えられるように願っております。1学期、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。



EP.final 温故知新 古都 quest

3年生は3年間の校外学習の集大成となる修学旅行へ向かいました。1年生「絆・ともに学ぶ〜東京 quest EP1」に始まり「昇躍 鎌倉クエスト EP2」「苗場クエストEP3 成長と思い出のスキー合宿」と自分たちの成長を重ね、待ちに待った最後の宿泊行事です。参加者全員が3日間を通して大きく体調を崩すことなく、よい思い出と学びを得て無事に帰ってきました。



6月28日(水)～
6月30日(金)
修学旅行



【行程】

28日：荻窪駅出発→東京駅集合→新幹線→新大阪駅→奈良・法隆寺→奈良公園→京都宿舎

29日：京都班別行動(バス・電車)→宿舎 京焼絵付け体験

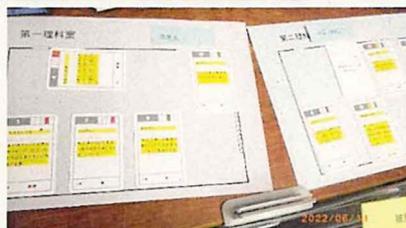
30日：京都タクシー班別行動→京都駅集合→新幹線→東京駅→荻窪駅 解散

3 学年教員より

京都奈良の寺社仏閣は、生徒にとって事前学習でイメージしたよりもスケールが大きかったようです。予定していたよりも見学時間を延長した班もありました。計画通りにいかず、当日のコース変更を行う班もありましたが、各班とも臨機応変に対応することができたため、大きなトラブルもなく班行動を行うことができました。私たち教員も生徒の成長を感じる機会となりました。

修学旅行担当教諭

防災教育の日



6月22日（木）

1年生は防災講演会で、防災士の守真弓先生から災害に対する心構えを教えてくださいました。また、けが人や車いすの乗った人を実際に災害が起きたとき、どのように運べばよいのか、学校支援本部の方々や先生方と一緒に訓練を行いました。

2、3年生は本校独自の「HUG 訓練カード」による避難所運営ゲームを縦割り班で実施。3年生が中心となり、実際に学校が避難所になったときに人や物の配置をどうするのかについて学び合いました。



【生徒の感想より】

<1年> 「三十六計逃げるに如かず」最初はということだろうと思いました。しかし、話を聞いていたらだんだん理解することができました。風、火、水、地震が危険だということは知っていましたが風+火で大変なことになるということは今回の授業で初めて知りました。火が来たら、荷物は少なめにしておいて逃げることを忘れずにいようと思います。

<2年> HUG 訓練で災害が起きたときは予想をはるかに超えるほど様々な問題を抱えた多くの人々が避難所に来ることが分かった。様々な条件を理解した上で瞬時に判断することが重要だと思った。／どれだけ自分が町の方達と協力し合って一人でも多くの命を救えるか。周りを見て自分だけではできないこともあるから協力し合うことが最も大切だと思った。

<3年> いろいろな事情を抱えた人に対して部屋分けすることの難しさを学んだ。また、その中でけがや障害の有無など特別な処置や隔離が必要な場合とそうでない場合で広い場所、狭い場所のどちらにするか迷った。班の人たちと話し合っ決めてくれたので良かった。事情に合わせて適切な対応をとること、後から来た人に応じて場所を変えたりなどの臨機応変な対応をすることが重要だと学んだ。

セーフティー教室

3年生の行ったセーフティー教室では、杉並の子どもを薬物から守る会、東京ダルクの方を講師として薬物乱用防止の講義をしていただきました。実体験や薬物の恐ろしさをお話いただくことで、安全や防犯への意識を高め、日常生活における心構えを身に付ける機会となりました。

薬物に誘われたら、ぎっはり断ろう

断り方いろいろ ノーと言う	はっきり「ノー」と言う
別の提案をする	「そんなことよりゲームの方が面白いよ、ゲームをしようよ」と別の提案をする
切り返す	「なんでそんなことに誘うんだよ」と切り返す
話を変える	「そうだ、昨日のテレビ見た？」などと話題を変える
気持ちを言う	「そんなことに誘うなんて、怖いよ」と自分の気持ちをはっきり言う
その場を離れる	断れなかったら、その場を離れる



杉並区中学生レスキュー隊

杉並区中学生レスキュー隊
発足式及び第一回合同訓練

レスキュー隊発足式

合同訓練



7月2日、阿佐ヶ谷中学校で行われた令和5年度杉並区レスキュー隊の発足式と第1回合同訓練が行われました。本校のレスキュー隊員数は杉並区で最も多い66名です。そのうち代表者5名が参加し、レスキュー隊の証である帽子を授与されました。また、合同訓練では AED 操作を含む心肺蘇生法や車椅子の操作法、消火器を使った初期消火訓練、ガス復旧訓練などを行いました。災害時に大切な「自助、共助、公助」を実現させるため、杉並区中学生レスキュー隊は今後も様々な訓練に取り組んでいきます。

情報モラル教室

7月10日に全学年ともに情報モラル教室を行いました。その中で SNS を利用する際、人によって同じ言葉をどのように受け取るか、自分の考えと周りの人達の考えを比べる話し合いを行ったところ、人によって同じ言葉でも受け取り方が大きく違うことに生徒たちは驚いていました。

相手の気持ちを考えて自分の考えや情報を発信することの大切さを学んだ時間となりました。



あなたはどう
身を守る？



夏休みの宿題

「SNS 家庭ルール」を決める

「夏休みのしおり」に掲載された宿題として「SNS 家庭ルール」の話し合いをご家庭でお願いいたします。「スマホ、PC は保護者が使い方、内容を監督できるようにする」「トラブルに巻き込まれたときにすぐに保護者に相談できるようにしておく」というような、大人側の取組だけでなく、生徒自らがルールを決めて守ろうとすることが大切です。SNS での言葉の使い方も難しい面があります。悪気がないからといってなかったことにはできません。慎重に言葉を選ぶ練習も必要です。「SNS 時間」について、ご家庭や友達とも共有する必要があります。

6年ほど前から、「SNS 家庭ルール」を話し合うことが天中の夏休みの宿題になっています。「夏休みのしおり」の7ページ、天中新 SNS ルールの下の部分に「SNS 家庭ルール」を書き込んでください。必ずご家庭でお話し合いいただき、記入をご確認ください。提出された各ご家庭のルールは学年だより等で共有していただくことにしています。提出は始業式（9月1日）です。

※そのほかの宿題（しおりに一覧があります）は、始業式に全員元気に登校できることを願って、9月4日（月）提出か、最初の授業時提出となっています。

SNS 東京ルール

東京都教育委員会は、児童・生徒が、いじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習への悪影響を防ぐため、児童・生徒が SNS を利用する際のルールとして、「SNS 東京ルール」を策定しました。
今後、学校や区市町村教育委員会と連携して、児童・生徒の発達段階に応じた指導を、強力的に推進していきます。

※ここでいう SNS とは、ネットワーク上のコミュニケーション機能をもったサービス全般を指します。

「SNS 東京ルール」の取組

SNS 利用に必要なルール

SNS 東京ルール

- 一日の利用時間を決めて使おう。
- 自宅でスマホを使わない日をつくろう。
- 必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- 自分や他者の個人情報を載せないようにしよう。
- 送届前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

「SNS 東京ルール」を基として、学校や家庭でルールを定める。

SNS 学校ルール

教員の指導のもと、児童・生徒同士が話し合っ



SNS 家庭ルール

保護者と子供が話し合っ



SNS 利用に向けた学校の指導

児童・生徒が身につける力

- 権限・広域が容易など、情報の特性に関する基本的な知識
- 様々な情報を取捨選択する能力
- 受け手への十分な配慮に基づいて情報を発信できる能力や態度 など

公立学校における指導の推進

東京都教育委員会の取組

- カリキュラムモデルの提示
- 情報教科の単元教材
- 特色ある取組事例の普及
- 「電子メール教室」
- 「情報モラルマラソン」
- 「元校生出前講座」 など

一体となった取組



2年生職場体験 事業所の皆様ありがとうございました



7月4日～6日の3日間、2年生はキャリア教育の一環として職場体験を行いました。来年度の「進路選択」を想定し、保護者の皆様と生徒が相談し、一人一人が希望する職場を選び、依頼に出かけました。進路選択の際に必要な「自分で考えて選んで進む力(自己決断力)」を育み、それぞれの決断を持って一生懸命に体験を行ってもらうための本校の方針です。保護者の皆様、体験先の事業所の皆様には多大なご協力を頂きました。ありがとうございます。

生徒たちにとって、自分で選んだ事業所で働くことは、先の進路選択だけでなく、さらに先の将来に向けて自己実現を叶える力を育む体験となりました。また、体験先からもお褒めの言葉を多くいただきました。



1年生から「なぜ働くのか」をキャリア教育の取組として学習してきました。まず、身近な人にインタビューを行い、職場訪問。続いて各々が体験したい職場を探し、2年生からは依頼の連絡をいれて、自分たちでお願いに行きました。はじめは慣れない電話や敬語に戸惑い、緊張していましたが、マナー講座等の学習を進めることで「ほうれんそう(報告連絡相談)」「感謝を忘れずに」などと生徒同士で意識した生活を送っていました。実際の職場体験では事業所の方からも「一生懸命取り組んでいました」「接客業なのでもう少し大きな声が出せるといいですね」「自分で探して主体的に取り組むのは素晴らしい取組だと思いました。」などとアンケートを頂きました。家庭・学校・地域の事業所が協力して取り組む学習で、家庭、地域の協力がありとても充実した学習になりました。実際の職場で働くことで「働くことは誰かの喜びになるんだと分かった」と生徒からの感想もあり、深い学びにつながりました。

第2学年職場体験担当教諭

保護者の皆様へ 貸与タブレット PC 夏季休業中の注意事項

夏休み中、タブレットを使用した宿題や、ホームルーム（8月25日）が予定されています。個別学習（ミライシード・navima など）にもお使いください。タブレットは家庭外へも持ち出しは可能ですが、くれぐれも盗難、紛失、破損にはご注意ください。

- ① 盗難、紛失の際は警察に届け出ると共に、学校にもご一報ください。
- ② 破損、不具合の場合は学校に連絡をいただき、指示をあおいでください。
- ③ 破損を防ぐため、ケースやバッグに入れて持ち運ぶことを推奨しております。また、よくあるのが液晶画面のひび割れです。保護フィルムを使用することは問題ありませんので、各家庭でご検討ください。
- ④ 貸与しているタブレットもご家庭のスマホ、PCの利用ルールと同じように、東京都、学校、ご家庭のインターネット・SNSルールに添って、個人情報の扱いや利用時間についてご指導をお願いします。学校で共有した他の生徒のデータをローカルに保存して持ち帰ることは禁じています。

夏季休業中の主な予定とお知らせ

- ★例年どおり学校閉庁日があります。（右記ご参照ください）
- ★四者合同研修会（教員・CS委員・学校支援本部・保護者）が7月24日14：30より行われます。詳細は別紙をご確認ください。
- ★令和5年度、小笠原自然体験交流事業参加者の募集が始まりました。興味のある生徒は、副校長まで申し出て申込用紙を受け取ることでなっています。校内申込締切は9月5日です。
- ★図書館開館日はAM10:30～12:15、PM13:00～16:00となります。日程：8月17日、18日、21～25日、28日～30日。
※23日はAM、25日はPMのみ、他はAM・PMの両方です。
- ★7月25日～27日9：00～11：50夏休み学習教室、自学自習教室を申し込んだ生徒は別途、お知らせを配布します。
- ★大人おしゃべりウィークを面談期間中実施します。申し込まれた方については24日に日時についてプリントでお知らせ予定です。
- ★夏季休業中、次の日程で「オンライン学活」を行います。参加できない場合はあらかじめ三者面談または電話等でご一報ください。
オンライン学活 8月25日（金） 9：00～9：30

お知らせ

杉並区教育委員会では、教員が心身の健康を保持し、やりがいをもって教育活動を行うことができる環境を整えていくことにより、学校教育の更なる充実を図ることを目的として、昨年度と同様、夏季休業日中において教員が出勤しない日（いわゆる学校閉庁日）を下記のとおり設定することとしました。

つきましては、皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

記

- 1 実施日程 8月10日～8月16日
- 2 上記の日程においては、基本、教員は出勤しておりません。この日程を避けてご連絡、ご来校いただきますようお願いいたします。
- 3 上記期間においても、事務室等の職員は出勤しておりますが、原則留守番電話対応になります。緊急の際は下記連絡先へご連絡ください。

【緊急連絡先】 済美教育センター

03-3311-0021

9月の予定（前半）

9月1日	第2学期始業式（正装） 身体計測3年	9月9日	
9月2日	オータムコンサート	9月10日	休日パワーアップ教室開講式（3年）
9月3日	広島平和学習派遣成果報告会	9月11日	学校朝会 安全指導 身体計測2年
9月4日	第2学期通常時間割開始 避難訓練 夏休み宿題提出 身体計測1年	9月12日	沓掛小学校 中学校授業体験 小学生部活動体験始 中間考査2週間前
9月5日	常任委員会（6校時）	9月13日	天沼小学校 中学校授業体験 小学生部活動体験
9月6日		9月14日	常任委員会（6校時） 小学生部活動体験
9月7日	生徒会役員選挙	9月15日	小学生部活動体験 終
9月8日		9月16日	

杉並区 夏季選手権大会

ソフトテニス部 杉並区女子団体第3位 東京都大会出場、剣道 杉並区女子団体（合同チーム）第3位
サッカー部 杉並区大会準優勝 第3ブロック大会出場